

区分	卦(か)	卦 爻 の 本 文
23	山地剥	はく ゆ ところ あ よ 剥は、往く攸有るに利ろしからず。
	初爻	しょう はく あし もっ てい ほろぼ きょう 牀を剥するに足を以てす。貞を蔑す。凶なり。
	二爻	しょう はく べん もっ てい ほろぼ きょう 牀を剥するに弁を以てす。貞を蔑す。凶なり。
	三爻	はく とが これを剥す。咎なし。
	四爻	しょう はく はだえ もっ きょう 牀を剥するに膚を以てす。凶なり。
	五爻	うお つらぬ きゅうじん もっ ちょう よ 魚を貫き、宮人を以て寵せらる。利ろしからざるなし。
	六爻	おお このみくら くんし よ う しょうじん ろ はく 碩いなる果食われず。君子は輿を得。小人は廬を剥す。

※書き下し文は、易経(上)(下)～高田 真治、後藤 基巳訳(岩波文庫)を参考にしています。